

## N700Aのデザインについて

当社では、東海道新幹線の一層の安全安定輸送の確保と省エネルギー化を推進するため、N700系以降の技術開発成果を採用した、N700A（N700系1000番代）を製作しており、平成24年8月には最初の編成が完成します。

今後は、平成25年2月の営業運転開始に向けた試験走行等の準備を進めますが、それに先立ち、車両シンボルマーク、インテリアデザインを決定しましたのでお知らせします。

### 1. 車両シンボルマーク（別紙1）

N700系からの進化を意味する「Advanced」の頭文字「A」を東海道新幹線のシンボルである青帯に力強く一体化させ、N700Aの先進性を表現しています。

### 2. インテリアデザイン（別紙2）

グリーン車、普通車とも、お客様からご好評いただいているN700系のインテリアを継承しながら、座席モケットのデザインを変更し、グリーン車ではより落ち着きを持たせた車内に、普通車では明るく開放感のある車内にしています。

#### ○グリーン車座席

従来の茶色をベースにした生地を霞<sup>かすみ</sup>模様に織ることで、より落ち着きのある上質な車内を演出しています。

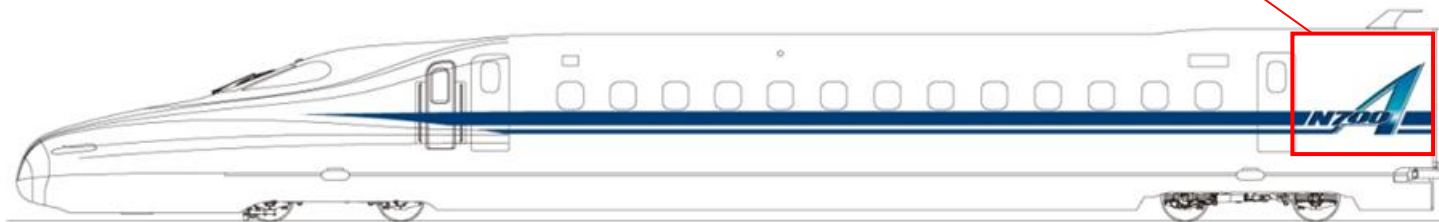
#### ○普通車座席

従来の青色をベースにした生地を流れ模様に織ることで、明るく開放感のある車内を演出しています。

○シートのクッション素材には、日本の新幹線として初めて100%リサイクル可能なポリエステルを採用します。

○トイレ、洗面室の照明にはLEDを採用し、また、それに調光機能を持たせるなどして、車内の照明電力をN700系に比べ約20%削減しています。

ON700A シンボルマーク



※奇数号車に2箇所（両側）ずつ配置します。（1編成あたり16箇所）

# ○インテリアデザイン



グリーン車



普通車



N700系座席モケット柄



N700A座席モケット柄



N700系座席モケット柄



N700A座席モケット柄